

質疑書に対する回答

公益財団法人エコサイクル高知
代表理事

令和4年6月23日付けで公告した「佐川町加茂管理型産業廃棄物最終処分場整備工事（エコ高知（佐川）第7号）」に係る質疑について、下記のとおり回答（第7回）します。なお、今回の回答が、本工事で提出された質疑に対する最終の回答となります。

※ 第6回回答から、No. 231、232の回答を追記しています。

記

NO	質 疑	回 答	回答日
1	浸出水処理施設発注仕様書 4ページ 第1章第4節 3の3) の (1) 「太陽光発電設備の系統は受変電設備に接続する」とありますが、太陽光発電設備の仕様が不明なため、高圧受変電盤に接続端子を設け、取合うものと考えてよろしいでしょうか。	太陽光発電は、管理棟内の分電盤に接続することになります。 電力会社と協議の上、受変電設備に保護継電器を設置してください。	7/7
2	浸出水処理施設発注仕様書 4ページ 第1章第4節 3の3) の (2) 上水道からの引き込みについて、下記3点ご教示ください。 ①水圧、②引込み管口径、③引込み管底レベル	①水圧 0.22MPa、②口径 50mm、③引き込み管底レベル 0.6m で検討してください。	7/7
3	浸出水処理施設発注仕様書 4ページ 第1章第4節 3の3) の (2) 「管理棟や車両洗浄、その他最終処分場で必要な用水の受水槽設置」とありますが、「浸出水処理に必要な用水及び散水用水（＝プラント用水）のみを受水槽へ受け入れるものとし、他の生活等用水は上水配管から直接分岐使用することでもよろしいでしょうか。 生活等用水とプラント用水は混合することの無いように分けることが望ましいと考えます。	提案を認めます。	7/7

4	浸出水処理施設発注仕様書 5ページ 第1章第4節 3の3) の(4)、(5) 「ポンプ類の維持管理に必要なホイストレール等の管理設備の設置」とあります が、ホイストレールは浸出水および地下水集水ピット内に設置するそれ ぞれのポンプをピット外へ吊り出すために設けるものとし、監査廊内を地上 まで移動させる目的ではないと考えてよろしいでしょうか。	ポンプ類を地上まで移動させることができ可能な設備を提案して ください。	7/7
5	浸出水処理施設発注仕様書 5ページ 第1章第4節 3の3) の(6) 処理水を循環水槽から埋め立て地内に送水するための機器設備、配管設備及 び電気・計装設備の「制御に必要な水位計や状態監視は本工事範囲」とありま すが、制御に必要な信号等の仕様に関するご教示願います。	工事期間中に別途発注を予定している「佐川町加茂管理型 産業廃棄物最終処分場管理・運営マニュアル作成委託業務」 により策定されるマニュアルを参照のうえ、計画するものと します。 現時点では、各社で想定する仕様により提案してください。	7/7
6	浸出水処理施設発注仕様書 5ページ 第1章第4節 3の3) の(6) 想定用水量として記載のある「埋立地散水_約 8,000L/日」については処理水 のみでは不足する被覆施設散水量と考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/7
7	浸出水処理施設発注仕様書 9ページ 第1章第12節 別途工事でモニタリング井戸を設置されますが、モニタリング時に電源が必 要になることはない（手動での採水）と考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/7
8	浸出水処理施設発注仕様書 9ページ 第1章第12節 運転管理データが本工事所掌となっていますが、対象は浸出水処理施設建設 工事における施工範囲のみとし、管理棟・被覆施設に関するデータは含まな いものと考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/7
9	浸出水処理施設発注仕様書 11ページ 第1章第12節 5の4) 建物内備品で必要なものをご教示ください。	現時点では、事務室に配置する事務机及び椅子2名分を想 定していますが、詳細は実施設計時の発注者との協議により 決定するものとします。	7/7

	浸出水処理施設発注仕様書 11 ページ 第1章第13節 4の1) の (2)	貴見のとおりです。	
10	「原水ポンプ槽および沈砂サイクロン等」とありますが、ともに「第2節_処理設備」に記載がありません。設置は必須ではないと考えてよろしいでしょうか。		7 / 7
11	浸出水処理施設発注仕様書 12 ページ 第1章第13節 4の11) 「建物内に設置する監視制御盤により、各設備（別途工事の散水ポンプ等含む）の集中運転管理することができ、かつ現場盤操作により切替可能なこと」とあります。散水設備の運転及び一括故障の表示を監視盤にて表示させるものと考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7 / 7
12	浸出水処理施設発注仕様書 12 ページ 第1章第13節 4の7) 滅菌剤との接触ではなく薬品(次亜塩素酸ナトリウム)注入による滅菌としてもよろしいでしょうか。	提案を認めます。	7 / 7
13	浸出水処理施設発注仕様書 21 ページ 第1章第19節 2の5) 「各処理工程の処理状況及び各設備・装置の性能、稼働状況を調査し、設計時に定めた処理機能（定格機能を含む。）を確保する」とありますが、性能試験にあたり各工程ごとの処理水質を測定（1回）し、設計水質を満足することの確認を行うこととしてよろしいでしょうか。	測定回数は、契約後の協議により決定するものとします。	7 / 7
14	浸出水処理施設発注仕様書 21 ページ 第1章第19節 3の5) 「性能試験運転中の経費は全て請負者の負担」とありますが、引き渡し時に性能試験が実施できない場合は施設稼働開始後に性能試験を行う事となります。その場合は性能試験に必要な経費（分析費、性能試験の人工費）のみ請負者負担とし、施設運営に必要な経費（水道・光熱費、薬品費、汚泥処理費、人工費）は範囲外と理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7 / 7

	浸出水処理施設発注仕様書 22 ページ 第1章第20節 1の1) の (4)	指定はありません。	
15	維持管理費算出に必要な電力・水道・薬品・燃料等の単価にご指定がありましたらご教示ください。		7 / 7
16	浸出水処理施設発注仕様書 26 ページ 第1章第21節 4の1) 「正式引渡し後、およそ1年間に交換または補充を必要とする予備品および記録紙等の消耗品を納入」とあります。予備品について、P.21_第19節_1.保証期間に記載の期間と異なりますが1年間分としてよろしいでしょうか。	正式引渡し後、およそ1年間に交換または補充を必要とする予備品および記録紙等の消耗品を納入するものとします。	7 / 7
17	浸出水処理施設発注仕様書 28 ページ 第2章第2節 1の (6) 「集水ピット内に堆積する砂を排除」とありますが、「集水ピット」ではなく「沈砂槽」と読み替えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7 / 7
18	浸出水処理施設発注仕様書 29 ページ 第2章第2節 6の (6) 「汚水計量槽へ導水する」とありますが、調整手間を軽減するためインバータ制御による流量制御への変更提案を行ってよろしいでしょうか。	提案を認めます。	7 / 7
19	浸出水処理施設発注仕様書 43 ページ 第2章第9節 1の (2) 被覆施設への散水計画により循環水槽の必要量が決定されると考えますが、日最大散水量 (41m3) に対して8時間以上滞留できるものとして計画してよろしいでしょうか。	工事期間中に別途発注を予定している「佐川町加茂管理型産業廃棄物最終処分場管理・運営マニュアル作成委託業務」により策定されるマニュアルを参照のうえ、計画するものとします。 現時点では、各社で想定する仕様により提案してください。	7 / 7
20	浸出水処理施設発注仕様書 54 ページ 第3章第2節 12の2) の (2) 薬品倉庫と倉庫(機材)の記載がありますが、倉庫保管用の薬品は少量と考えますので倉庫を兼用としてもよろしいでしょうか。	提案を認めます。	7 / 7
21	浸出水処理施設発注仕様書 55 ページ 第3章第2節 14の1) の (3) 「排水は、原水槽・雑排水槽へ移送し処理する」とありますが、原水槽は浸出水調整槽と読み替えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7 / 7

	浸出水処理施設発注仕様書 58 ページ 第3章第3節 2の3)	貴見のとおりです。	
22	「本施設の事務室及び管理棟の事務室において、本施設の集中監視ができるものとする」とありますが、管理棟での監視とは遠隔監視機能を指し、設備設置に必要なスペース及び電源等については、提供いただけるものと考えてよろしいでしょうか。		7/7
23	浸出水処理施設発注仕様書 59 ページ 第3章第3節 3の1) の (6) パンフレットの必要部数をご教示ください。	3,000 部とします。	7/7
24	浸出水処理施設発注仕様書 添付資料6 4ページ 集水ピット構造図(1) 図面では浸出水集排水管及び地下水集排水管が水槽壁に埋まっているように見えますが、緊急遮断弁を設置するため躯体から 200 mm程度離れた位置でフランジ取り合いとして頂きたくお願ひします。	実施設計時に協議により決定するものとします。	7/7
25	浸出水処理施設発注仕様書 添付資料6 4ページ 集水ピット構造図(1) 集水ピット(浸出水・地下水)に水中ポンプおよび緊急遮断弁メンテナンス用の作業床として蓋を設けていただくことは可能でしょうか。	実施設計時に協議により決定するものとします。	7/7
26	様式9「施工上の課題に関する所見」において、余白は変更してもいいでしょうか。 また、参考図等の貼り付け表示において、貼付けるために作成した表及び図面の中に記載した文字は、300字以内に含むのでしょうか。	余白幅は、印刷が可能な範囲で変更して構いません。 また、貼り付けした図表等に記載された文字も文字数に含みます。 なお、回答53 もご覧ください。	7/6
27	様式9「施工上の課題に関する所見」において、施工計画の提案に際し、仕様性能の担保や向上のために図面の出来形を変更することは許容されるでしょうか(遮水工層構成、躯体形状・造成断面等)。ご教示願います。	本工事の仕様を満足する提案は認めます。 ただし、提案いただいた施工計画に基づく工法及び使用材料等の変更に関しては、公告(共通事項)に記載のとおり、変更契約の対象とはなりません。	7/6
28	【全体】特記仕様書第3章工事 第2節において【参考】工事用道路(町道・鉱山専用道路)は、通行できる通行車両の大きさ、長さ、重量をどれくらいで想定されているのでしょうか。 また、「使用機械等により拡幅等が必要な場合は・・・協議すること。」と記載されていますが、設計変更対象ということよろしいでしょうか。	既往の工事実績から、全長 12.4m、幅 3.0m、重量約 40 t (車両重量約 20 t、積載重量約 20 t) のセミトレーラーは通行可能と想定しています。 設計変更については、契約書等に基づき協議を行い、決定します。	7/6

29	【全体】特記仕様書第3章第1節 仮設工事等において、給排水施設、電気施設、工事用電話(インターネット回線付)の受電費用、NTT引きの費用、水道引込費用及び各種料金は、実施設計書(土木工事)明細第182号に費用が計上されていません。設計変更対象ということでしょうか。	監督員詰所に係る電気、水道、ガスの基本料金及び使用料は実績金額により清算します。 現場事務所に係る当該費用は設計変更対象外ですので、監督員詰所に係る費用と区別して実績金額を算定できるようにしてください。	7/6
30	【全体】特記仕様書第4章工事中の環境モニタリング計画に記載されている内容は、明細表181号施工調査費の各項目の摘要欄に「対象外」と記載されていますが、今回の工事費に含まなく、協議後設計変更対象ということでしょうか。	土木工事の共通仮設費積上分-技術管理費として積上げしております、工事費に含まれています。 なお、明細表第181号の摘要欄の「対象外」とは、積上げている各費用に諸経費を含んでいるため、現場管理費及び一般管理費の対象外であることを表しているものです。	7/6
31	【全体】特記仕様書第3章工事第3節造成工・盛土工(6)「南側斜面掘削時の安全性・・・における調査ボーリングを孔内傾斜計観測孔として動態観測を行う」と記載されていますが、明細表181号施工調査費の長大法面管理業務のことでしょうか。	貴見のとおりです。	7/6
32	【全体】特記仕様書第3章工事第10節防災調整池工(2)「・・・必要に応じて濁水処理設備を計画すること」と記載されていますが、濁水処理施設は設計変更対象ということですか。また、沈砂池から河川への放流は排水基準の一律基準に準ずる水質を担保することで可能と考えますが、当該地域における上乗せ基準(及び特に注意を払うべき水生生物の生息)があるでしょうか。	設計変更については、契約書等に基づき協議を行い、判断します。 また、当該地域は、水質汚濁防止法第3条第1項に規定する一律排水基準に加えて、高知県清流保全条例第11条による上乗せ基準(3 仁淀川水域に係る排水基準)が適用されます。 なお、沈砂池から河川への放流は、水質汚濁防止法第2条第2項に規定される特定施設には該当しません。	7/6
33	【全体】特記仕様書第3章工事 第16節仮設工(1) 「防災調整池への仮設道路について・・・」、仮設道路のルートは自由に受注者が決めてもいいのでしょうか。(開発申請等に対して問題が発生しないでしょうか)	設計図書で示した仮設道路の計画図は参考図であり、受注者の判断で変更は可能です。 ただし、設計図書のとおり開発申請を行っていますので、変更が生じた場合は変更手続きを行う必要があります。	7/6

34	<p>【全体】特記仕様書第3章工事 第16節仮設工(2)「仮設沈砂池を計画・・・」において工事の排水は、水中ポンプで沈砂池に入れるのでしょうか。また、沈砂池からの排水も水中ポンプを使用する計画でしょうか？図面番号232/232に記載されている沈砂池からの排水は、どこに流せば良いかご教示願います。</p>	<p>沈砂池に向けて排水勾配を確保し、自然流下により濁水を流入させることを想定します。 仮沈砂池B内の水は、自然越流により谷川に向けて排出することを想定しています。 また、仮沈砂池A内の水は、集水ピット掘削時に発生する地下水を一旦貯留することを想定しています。谷川に向けての排出は、計上しているポンプ（口径200mm×5台）により行います。</p>	7/6
35	<p>(土木工事)実施設計書P27 水替工(ポンプ排水 1式) 明細表 第99号の排水設備設置・撤去 1箇所となってますが、沈砂池4か所計画されていますので水替え工は、流入出に2ポンプ必要なので2個×4か所 計8か所ではないでしょうか。また、排水設備運転(作業時排水)240日となる計算根拠をご教示お願いします。</p>	<p>34の回答のとおり、水替工は、集水ピット施工時の排水に使用します。 期間は、集水ピット掘削開始から、推進工が完了するまで期間で設定しています。</p>	7/6
36	<p>【土木】(図面)実施のうち計画横断図87/232～94/232に示される土質区分D～CHについて、設計数量総括表ではリッパ掘削可能な「軟岩」に区分されています。実施工において、リッパ掘削不能となった場合は施工方法について協議いただけますでしょうか。</p>	<p>設計変更については、契約書等に基づき協議を行い、判断します。</p>	7/6
37	<p>【土木】特記仕様(別紙)工事用道路ルート図 工事用道路の工事車両等の通行に際して、周辺環境への影響低減(騒音、振動、粉じん)として特に留意すべき事項はありますでしょうか。</p>	<p>国道交差点及びその付近の町道沿いには、住家等が立地していることから、工事関係車両の走行による騒音、振動、粉じんへの配慮が必要です。</p>	7/6
38	<p>【全体】特記仕様書第3章工事 第15節残土仮置場整備工(3)「残土仮置場については、その他工事の土砂搬入が計画されている」と記載されていますが、土砂搬入のルート及び時期はいつを想定しているでしょうか。また、処分場、進入道路の工事に影響があるのでしょうか。</p>	<p>令和6(2024)年度頃から、本工事の工事用道路を利用して土砂の搬入が予定されています。 残土仮置き場等での作業時期が重複する場合は、当該土砂搬入者との調整が必要となります。</p>	7/6
39	<p>「特記仕様書第3節 一般事項4」に各種の許可申請が8月に許可見込みとありますが、仮に許可が遅れた場合、どのような工事が着手できるのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>起工測量等の準備工は着手できる予定です。</p>	7/6
40	<p>「特記仕様書第3節 一般事項7」「一般交通の安全誘導が必要となる箇所」とは、国道33号線と工事用道路(町道・鉱山専用道路)の交差点でよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>	7/6

41	(5)施工計画の評価 施工上の課題に関する所見 「①遮水シートの接合における接合不良を無くすための管理方法の工夫」記載されている管理方法の工夫とは施工方法も含まれるのでしょうか。	施工方法の工夫も含みます。	7 / 6
42	図面番号113 漏水検知管計画平面図で、「袋とじ加工」という記述が各区画の境界部分にありますが、設計書の明細表第31号 漏水検知管、あるいは明細表第29号 底面遮水において袋とじ加工の項目・数量がございません。袋とじ加工の費用は今回の工事費に含まず、契約後の協議事項と理解してよろしいでしょうか。	袋とじによる遮水シート面積の増加等の設計変更については、契約書等に基づき協議を行い、決定します。	7 / 6
43	図面番号113 漏水検知管計画平面図で、「袋とじ加工」は各区画の境界部分のみとなっていますが、検知する区画の外周部分（法面遮水と底面遮水の境界部分）についても袋とじ加工が必要と考えます。 図面に記載のない範囲の袋とじ加工の費用は今回の工事費に含まず、契約後の協議事項と理解してよろしいでしょうか。	現時点では、当該箇所の袋とじは不要と判断していますが、設計変更については、契約書等に基づき協議を行い、決定します。	7 / 6
44	「遮水工計画平面図（図面番号112番）には「場内道路遮水工」という凡例がありますが、7【土木】（金抜）実施設計書にはそのような項目がありません。法面遮水工の数量に場内道路部の遮水工数量は含まれているのでしょうか。ご教示願います。	法面遮水工の数量に含まれています。	7 / 6
45	公告（個別事項） P5 第3入札日程等に関する事項 3 設計図書等の質疑 提出期限、回答期限の記載がありますが、期間内であれば、質疑は都度提出ができる、回答も都度いただくことができるのでしょうか。ご教示ください。	質疑については、提出期限内までの間、複数回に分けて提出することは可能です。 また、質疑への回答は、期限を待たず、作成できた項目から回答する予定です。	7 / 6
46	公告（個別事項） P8 第5提出書類一覧 申請書等様式・資料11 施工上の課題に対する所見（様式9） A4 2ページ以内で作成とあります。今回、3つの評価項目がありますが、項目の分量は各社にゆだねるという理解でよろしいでしょうか。ご教示ください。	公告に示した条件（本文の文字フォントサイズ：10.5 ポイント程度、文字数：1項目300字以内）以外については、各社の判断により作成してください。 なお、回答26もご覧ください。	7 / 6

	設計図書 02_R04 エコ高知（佐川） 7 【土木】（金抜）実施 施工条件明示書 P3 5.その他	鉱山区域内への工事関係者以外の立ち入りを防止するため、鉱山専用道路入口の門扉は常時施錠が必要です。 このため、原則、資機材運搬車の出入り毎に開錠及び施錠が必要となります。	
47	(1) 施錠及び現場入退場について 「受注者は現場への入口施錠が日々必要である。」とあります。日々必要とは、資機材運搬車が出入りする都度施錠なのか、毎朝に開錠、毎夕施錠すればいいのかご教示ください。		7 / 6
48	設計図書 02_R04 エコ高知（佐川） 7 【土木】（金抜）実施 工事期間中の安全確保のため、交通誘導警備員 A 900 人とあります。配置場所は各社にゆだねるという理解でよろしいでしょうか。ご教示ください。	交通誘導警備員の配置場所は、工事用道路と国道 33 号の交差点付近を想定しています。 なお、詳細な配置場所は、受注後の施工計画打合せの中で、受注者の提案を踏まえ、協議を行い決定します。	7 / 6
49	設計図書 01_R04 エコ高知（佐川） 7 【全体】特記仕様書 P17 第3章 工事 第1節 仮設工事等、第2節 工事用道路に関する留意事項にも関係するかと思いますが、 ・町道脇に常設の LED 看板等設置は可能でしょうか。また、開始終了時に設置回収を日々実施すると設置は可能でしょうか。ご教示ください。 ・国道 33 号線から町道、工事用道路への出入口に常設の看板や回転灯の設置は可能でしょうか。また、開始終了時に設置回収を日々実施すると設置は可能でしょうか。ご教示ください。	契約後の道路管理者との協議により、設置の可否を決定します。	7 / 6
50	様式9 施工上の課題に対する所見「遮水シートの接合における接合不良を無くすための管理方法の工夫」は「遮水シートの接合における接合不良を無くすための接合部施工品質向上の工夫」でもよろしいでしょうか。ご教示ください。	遮水シートの接合不良を無くすための施工方法や接合が適切に行われているか確認するための施工後の管理方法の工夫を記載してください。	7 / 6
51	様式9 施工上の課題 様式9において、施工上の課題の欄が「-」で表示されていますが、今回の案件では、この欄には記載しないということでしょうか。ご教示願います。	記載の必要はありません。	7 / 6

	様式9 施工上の課題	様式9の①から③の各欄に記載してください。 なお、回答26及び46もご覧ください。	
52	施工計画の評価項目が①「遮水シートの接合管理」、②「濁水対策」、③「交通事故、渋滞対策」、とそれぞれ異なるため、施工上の課題はそれぞれの項目について、様式9の欄に記載するということでしょうか。ご教示願います。		7/6
53	様式9 記載方法 具体的な施工計画の欄は、文字数300字以内となっていますが、数字や英字等の小文字は、1文字0.5文字となるのでしょうか。ご教示願います。また、文字フォントサイズは10.5ポイント程度となっていますが、文字フォントや色の変更および下線の使用は可能でしょうか。ご教示願います。	数字や英数字は小文字でも1字とします。なお、単位の「m ² 」や「m ³ 」は上付き文字を含めて、1字とします。 文字の色の変更および下線の使用は認めます。 また、文字フォントは、10.5ポイントから若干の拡大、縮小は認めます。	7/6
54	工事用道路 工事用道路（町道・鉱山専用道路）に交通安全のための、看板や設備を設置することは、可能でしょうか。	鉱山専用道路については、設置可能です。 また、町道に関しては、道路管理者との協議が整った場合、設置可能です。	7/6
55	交通誘導警備員 交通誘導警備員が900人予定されていますが、配置場所、日当り人員、配置期間について、ご教示願います。	配置場所は48の回答のとおりです。 日当り人員、配置期間は、工事関係車両が工事用道路と国道との交差点を通行する日に1名配置することを想定しています。	7/6
56	閲覧資料 当該工事にかかる工程や設計根拠等を示した実施設計資料を開示いただくことは可能でしょうか。	現在、示している設計図書により積算等を行ってください。 なお、工程表は、設計図書（R04 エコ高知（佐川）7【被覆施設】（閲覧・契約用）実施）で示している工程を参照してください。	7/6

57	<p>公告（個別事項） P.1 第1 入札に付する事項 9 低入札価格調査・最低制限価格</p> <p>調査基準価格につきましては、①土木工事、②被覆施設建築工事、③浸出水処理施設建設工事のそれぞれに設定されていますでしょうか。</p>	<p>高知県の定める「建設工事低入札価格調査制度事務処理要領（平成19年6月20日付け19高建管第270号副知事通知）」に基づき、①土木工事、②被覆施設建築工事、③浸出水処理施設建設工事ごとに価格を算出し、その合計額を調査基準価格とします。</p> <p>ただし、その合計額が予定価格に10分の9.2を乗じて得た額を超える場合は10分の9.2を乗じて得た額とし、予定価格に10分の7.5を乗じて得た額に満たない場合は10分の7.5を乗じて得た額とします。（当該合計額に万円未満の端数があるときはその端数を切り捨てた額とすることを原則とし、予定価格の10分の7.5に満たない場合は切り上げます。）</p>	7 / 6
58	<p>公告（個別事項） P.8 第7 その他事項 2 低入札価格調査における失格基準</p> <p>低入札価格調査における失格基準につきまして、「低入札者の工事費内訳書の土木工事、被覆施設建築工事、及び浸出水処理施設建設工事の記載内容が次の失格基準のいずれかを下回るときは、失格とする。」とありますが、失格基準は①土木工事、②被覆施設建築工事、③浸出水処理施設建設工事のそれぞれに設定されていますでしょうか。</p>	<p>高知県の定める「建設工事低入札価格調査制度事務処理要領」に基づく失格基準価格を①土木工事、②被覆施設建築工事、③浸出水処理施設建設工事のそれぞれに設定します。</p>	7 / 6
59	<p>公告（共通事項） P.7 表1 企業の評価 公告（個別事項） P.6 第4 総合評価の評価基準等（2）企業の評価</p> <p>「独占禁止法違反等による指名停止の状況」の評価につきましては、「高知県土木部における総合評価方式に関する取扱要領（平成19年3月20日付け18高建管第831号土木部長通知）」に記載のとおりと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>「高知県土木部における総合評価方式に関する取扱要領（平成19年3月20日付け18高建管第831号土木部長通知）」に記載（下記）のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>平成25年4月1日以後に公告を行った一般競争入札又は指名通知を行った指名競争入札（高知県発注工事に限る。）において独占禁止法第3条又は刑法第96条の6の規定に違反する不正行為があったと認定され、公告日以前1年間において、高知県建設工事指名停止措置要綱（平成17年8月高知県告示第598号）に基づき、当該不正行為に係る指名停止の措置を受けていた期間がある場合に、減点の対象とする。</p>	7 / 6

60	<p>公告（共通事項） P.3 第2 入札参加の方法等 2 作成要領等 (2) 個別書類の作成における注意事項 オ 特定建設工事共同企業体協定書</p> <p>J V構成企業の出資比率につきまして、出資比率の要件（各構成員 15%以上、代表構成員は他の構成員と同等以上）を充足していれば、契約締結後に工事内容に変更が生じた場合などに出資比率は変更可能と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>出資比率の変更は、出資比率の要件（各構成員 15%以上、代表構成員は他の構成員と同等以上）を満足する範囲内であれば、各構成員間での協議が整えば、変更は認めます。なお、変更時には、改めて変更協定書の提出が必要です。</p>	7 / 6
61	<p>公告（共通事項） P.3 第2 入札参加の方法等 2 作成要領等 (2) 個別書類の作成における注意事項 オ 特定建設工事共同企業体協定書</p> <p>J Vの形態につきましては、出資比率の要件を充足していれば、国土交通省の共同企業体標準協定書（特定建設工事共同企業体協定書（乙型））に基づく乙型 J V（分担施工方式）も含め、事業者にて任意に選択可能と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>本工事の特定建設工事共同企業体の方式は、甲型 J V（共同施工方式）です。 乙型 J Vでの特定建設工事共同企業体での参加は認めていませんので、様式 10 に基づき、協定書を作成してください。</p>	7 / 6
62	<p>公告（個別事項） P.3 2章</p> <p>「3 その他の構成員①の要件」の配置技術者要件について、監理技術者制度運用マニュアルに記載されているように、工場製作期間から現地工事期間への移行時期に担当技術者の変更は可能と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>「監理技術者制度運用マニュアル（最終改正令和2年9月30日国不建第130号）」の二-二（4）監理技術者等の途中交代で示されている事由であれば、本工事における監理技術者等の途中交代は可能です。</p>	7 / 6
63	<p>公告（個別事項） P.3 2章</p> <p>「3 その他の構成員①の要件」の配置技術者要件について、入札参加申請時に配置技術者を特定することができない場合は、複数の候補者を申請することが可能と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>公告（共通事項） P.3 第2 2 (2) イ (イ) の記載のとおり、申請書提出時に配置予定技術者を特定することができない場合は、複数の候補者を記載することは可能です。</p>	7 / 6

64	公告（個別事項）P.8 5章 様式 10 P. 1 4条 提出書類一覧の様式・資料に「13 協定書（様式 10）」とあり、入札参加申請時に提出することとなっていますが、様式 10 には、工事を請け負わなかった場合の解散に関する条項がありません。そこで、様式 10 の「（成立の時期及び解散の時期）第 4 条」に、「2 整備工事を請け負うことができなかつたときは、当共同企業体は、前項の規定にかかわらず、当該整備工事に係る建設工事請負契約が締結された日に解散するものとする。」を追加し提出することと考えてよろしいでしょうか。	様式 10（協定書）に質問いただいた条項を追記する必要はありません。 工事を請け負わなかった場合の解散の時期については、協定書に定めがない事項ですので、協定書第 25 条（協定書に定めがない事項）に基づき、各構成員間で協議のうえ、解散することになります。	7 / 6
65	公告（個別事項） P.7 第 4 （5）施工計画の評価 評価項目② 西側鉱山内に設ける残土仮置場で発生した濁水は、鉱山内の濁水と混合して処分場本体工事と異なる河川に流出するため、提案の対象外と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	具体的な提案に対する評価の適否については回答できません。	7 / 6
66	公告（個別事項） P.7 第 4 （5）施工計画の評価 評価項目③ 国道 33 号と工事用道路交差点部に仮設物を設置する提案は認められるでしょうか。それとも第三者との協議が必要な提案として認められないのでしょうか。ご教示願います。	具体的な提案に対する評価の適否については回答できません。	7 / 6
67	特記仕様書 P.21 第 4 章 第 2 節 SS および濁度を調査することとなっていますが、工事からの排水に関する基準について、ご教示願います。	SS の基準値は 25 mg/L です。濁度の環境基準値はありません。	7 / 6
68	見積参考資料 実施設計書 P.9 交通誘導警備員の配置は事前に監督職員と協議となっていますが、評価項目対象地点である国道 33 号と工事用道路交差点部に配置する予定はあるのでしょうか。ご教示願います。	48、55 の回答のとおりです。	7 / 6

	公告（個別事項） P.7 第4 (5) 施工計画の評価	入札公告様式一覧表 様式9の注意書きに記載のとおりです。	
69	特記仕様書において「必要となる場合」など条件付きでの実施が規定されている内容に関する提案は、提案として認められるのでしょうか。ご教示願います。		7/6
70	特記仕様書において「監督職員と協議の上決定すること」とされている事項について、具体的な内容を示す提案は、提案として認められるのでしょうか。ご教示願います。	入札公告様式一覧表 様式9の注意書きに記載のとおりです。	7/6
71	特記仕様書 P.3 第1章 第3節 8 関連工事が規定されていますが、一部用地や施設の引き渡し期限は設定されているのでしょうか。設定があればその期日をご教示願います。	被覆施設建築工事実施設計書(閲覧・契約用)の特記仕様書に記載しています概成工期及び工程表を参照してください。	7/6
72	特記仕様書 P.17 第3章 第2節 工事用道路となる鉱山専用道路にはゲートが設置しており、施錠されていることが多いようですが、車両走行の時間制約はあるのでしょうか。工事車両走行可能時間帯をご教示願います。	作業日は、原則として、日曜日、祝日及び年末・年始を除いた日とします。 作業時間は、原則として午前8時から午後5時までとします。なお、緊急作業、中断が困難な作業、交通処理上止むを得ない作業または騒音・振動を発する恐れの少ない作業等、合理的な理由がある場合については、発注者の承諾を得ることで、上記の日時以外に行うことも可能です。 なお、施錠については、回答47をご覧ください。	7/6
73	特記仕様書 P.17 第3章 第10節 防災調整池の放流部は東側の谷川での作業となります。施工時期に制約はあるのでしょうか。制約があればその時期についてご教示願います。	施工時期の制約はありません。	7/6

74	<p>特記仕様書 P.22 第4章 第4節</p> <p>猛禽類への影響確認が規定されていますが、施工範囲で施工可能時期・期間等の制約はあるのでしょうか。制約があればその内容をご教示願います。</p>	<p>モニタリングにより営巣が確認された場合、営巣地と施工区域の位置関係を考慮しながら、繁殖期を避けた施工、段階的な施工の実施、防音シートの設置を実施します。</p> <p>(佐川町加茂管理型産業廃棄物最終処分場環境影響評価書 5-306 参照)</p> <p>詳細については、受注後に協議を行い、決定します。</p>	7 / 6
75	<p>公告（個別事項） P 2～3 第2 入札参加資格</p> <p>代表構成員の要件、その他の構成員①の要件にそれぞれ経営事項審査の総合評定値が条件となっておりますが、経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査結果通知書）の写しの添付は必要でしょうか。必要な場合は提出時に代表構成員、その他の構成員①それぞれどのページに添付すればよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>経営事項審査結果通知書の写しの添付は必要です。</p> <p>公告（共通事項）第2（2）エ 令和4年度高知県建設工事競争入札参加資格決定通知書の写しの後ろに添付してください。</p>	7 / 6
76	<p>公告（共通事項） P 2 第2 入札参加の方法等 2 作成要領等</p> <p>申請書類作成における共通注意事項として、「CORINS 等の挙証資料については、原則としてA4サイズ1枚につき片面に2ページ分を掲載し、かつ、両面印刷とすること（表裏あわせて4ページ分となる。）」とありますが、配置予定技術者に関する挙証資料である健康保険証や技術検定合格証明書等も同様の印刷方法でよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>	貴見のとおりです。	7 / 6
77	<p>公告（個別事項） P 5</p> <p>第3 入札日程等に関する事項 1 申請書等の様式取得・提出</p> <p>持参する申請書は紙1部でよろしいでしょうか。</p>	<p>申請書はA4サイズで印刷したものを1部提出してください。なお、様式9については、電子データ（CD-Rに保存した形）をあわせて提出してください。</p>	7 / 6
78	<p>添付資料3 地質調査資料 P1 図1概略平面図</p> <p>水処理施設建設場所地盤について no.8 ポーリング箇所が一番近接と考えますが実際の施工場所とは異なるため、受注後調査により相違があった場合、設計変更の対象という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>地質条件等に著しい相違が認められた場合には、契約書に基づいた協議を行い、設計変更の対象とするか決定します。</p>	7 / 12

79	<p>浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P21 第19節 性能保証</p> <p>保証期間について、期間中点検を実施することとなっておりますが対象は機械設備と考えてよろしいですか。</p> <p>また、メーカー点検を想定されていますか、施工者もしくは維持管理会社の点検でよろしいでしょうか。</p>	<p>発注仕様書に記載のとおり、「施設及び設備全般」を点検の対象とします。点検者は点検を確実に実施できる能力を有した者でなければ認められません。</p> <p>点検者に求められる能力については、試験要領書提出時に協議により決定します。</p>	7/12
80	<p>様式10(共同企業体用) 協定書</p> <p>入札参加者の構成において、(様式10)共同企業体協定書では、各構成の責任について連帯責任を負うこととされておりますが、土木工事、建築工事、水処理施設建設工事の各請負事業者が自己の担当業務に関するものに限り負担する構成とした協定書に修正することは可能ですか。</p>	61の回答のとおりです。	7/6
81	<p>浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P1 第2節 工事概要 3. 事業範囲</p> <p>請負者の事業範囲として、浸出水処理施設に関する実施設計とありますが、建築士法上、300 m²を超える建築物の設計受託契約及び工事監理受託契約に関しては、書面による契約が義務化されております。設計契約書案をご提示ください。</p>	別添「浸出水処理施設の建築物実施設計業務に係る特記事項」を建設工事請負契約書の特記事項として添付します。	7/12
82	<p>浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P2 3. 計画原水水質・計画処理水水質</p> <p>搬入廃棄物性状の変動により計画原水水質が変わった場合は処理水水質の変更も可能という理解してよろしいでしょうか。</p>	発注仕様書第2章第12節(P49)において、原水水質が計画より悪化した場合に備えて高度処理設備を設置できるスペースを確保することとしていますので、処理水水質の変更は行いません。	7/12

	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P12 第14節 設計施工方針 1. 適用範囲 「本仕様書に明記されていない事項でも、本施設の目的達成のために必要な設備等、または工事施工上当然必要と思われるもの」とありますが、施工者として合理的に当然必要と判断するものという理解でよろしいでしょうか。仕様書に明記されていない事項は設計変更の対象となると理解してよろしいでしょうか。	発注仕様書に示されていない項目について、受注者が本施設の目的達成のために必要と考えられる設備等があれば、提案をしてください。 提案された項目の現場等での施工は、契約後、受発注者間の協議により決定します。 なお、契約後に提出いただいた見積設計図書の仕様等に、提案された項目が含まれている場合は、契約金額に含まれますので、協議により施工が決定しても設計変更の対象外です。 見積設計図書の仕様等に含まれていない項目についての施工を実施する場合の設計変更については、受発注者間の協議により決定します。	7/12
83	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P15 第15節 設計施工条件 1. 設計条件 4) 本仕様書の記載事項 「本仕様書に明記されていない事項であっても、施設の性能及び機能を發揮するために当然必要と思われるもの」とありますが、施工者として合理的に当然必要と判断するものという理解でよろしいでしょうか。	発注仕様書に示されていない項目について、受注者が、施設の性能及び機能を發揮するために必要と考えられる項目があれば、提案をしてください。 提案された項目の現場等での施工は、契約後、受発注者間の協議により決定します。	7/12
84	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P18 第15節 設計施工条件 2. 施工条件 4) 一般条件 (11) 工事説明用リーフレットの提出 「工事説明用リーフレットの著作権は発注者に帰属する。」とされていますが、著作権については、原則として著作者に帰属しますので、当該リーフレットが著作物に該当する場合は、著作権は受注者に帰属し、発注者は当該リーフレットを利用することができるという理解でよろしいでしょうか。	発注仕様書記載のとおり、著作権は発注者に帰属するものとします。	7/12
85	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P19 第18 契約不適合条件 1) 契約不適合責任 (1) 設計の契約不適合責任 設計の契約不適合期間において、公共建築設計業務標準委託契約約款では、引渡から原則2年とされているところ、10年とされており、請負者の負担が過大となります。契約不適合責任期間については、同約款に倣って、2年でご協議いただくことは可能でしょうか。	契約不適合責任の存続期間は、発注仕様書に記載のとおりとします。	7/12

87	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P21 第19節 性能保証 2. 性能保証事項 「2. 性能保証事項」に記載の性能が未達となった場合のペナルティについて、具体的な内容をご教示ください。	性能未達となった場合の対応については、同節の「1. 保証期間」に示しているとおりです。	7/12
88	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P21 第19節 性能保証 性能保証は浸出水処理施設建設工事のみに求められるとの理解でよろしいでしょうか。	本発注仕様書では、浸出水処理施設建設工事に係る性能保証を示しています。	7/12
89	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P22 第19節 性能保証 3) 性能試験方法 「…なお、浸出水処理施設において原水が著しく計画水質ならびに水量と異なり、本工事期間中に性能試験が実施できない場合等には、発注者と協議して覚書等を作成し、…」と記載がありますが、性能試験が出来なかつた場合には、性能試験を実施後に性能保証が開始されるという理解でよろしいでしょうか。	本工事期間中に性能試験ができない場合は、工期内に性能試験を実施できない理由や性能試験の実施時期等を明記した覚書等を受発注者間で交わした上で、引き渡しを受け、施設の供用を開始します。従って、この場合、性能保証の開始は、性能試験後ではなく、引き渡し後からとなります。	7/12
90	特記仕様書 第3節 一般事項 6 「受注者は、契約書、設計書及び仕様書に明記されていない事項であっても工事施工上当然必要と認められる軽微な事項については、自己の負担で処理するものとする。」とされていますが、「軽微な」という表現は主観による判断となるため、発注者・受注者間で解釈に相違が発生する可能性があります。契約金額に含めることが適当でない場合は、契約書に基づき、契約金額の変更協議をいただけだと理解してよろしいでしょうか。	当初の契約金額に含んでおらず契約書、設計書及び仕様書に明記されていない事項について、施工が必要と考えられる場合の設計変更の取扱いは、契約書等に基づき協議を行い、決定します。	7/6

91	<p>特記仕様書 P21～22 第4章 工事中の環境モニタリング計画 第1～4節</p> <p>工事中の環境モニタリング計画における、モニタリング結果の基準値についてご教示ください。</p>	<p>河川水の水質については、67の回答のとおりです。</p> <p>生活用井戸については、「飲用井戸における定期の水質検査(水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号))」で定める項目のうち、一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物(全有機炭素(TOC)の量)、PH値、味、臭気、色度及び濁度について、測定し、同省令に定める基準を満足しているか確認します。</p> <p>大気質については、佐川町加茂管理型産業廃棄物最終処分場環境影響評価書5-45、5-64に示した参考指標を基準値とします。</p>	7/6
92	<p>特記仕様書 P21～22 第4章 工事中の環境モニタリング計画 第1～4節</p> <p>工事中のモニタリング結果が基準項目を満たしていない場合、受注者に求められる対応(ペナルティの有無等)についてご教示ください。</p>	<p>基準値を超過した場合のペナルティはありませんが、基準を満足するための追加の対策を協議のうえ、実施していただきます。</p>	7/6
93	<p>特記仕様書 P21～22 第4章 工事中の環境モニタリング計画 第1～4節</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対策を講じたにも関わらず基準項目を満たすことができない場合の、本契約の取扱いをご教示ください。 ・モニタリングの結果、万が一工事が継続できないと判断された場合、「建設工事請負契約書(金銭保証用)」第20条2項及び3項並びに第55条は適用対象となるのかご教示ください。 	<p>基準を満足するための追加の対策を協議のうえ、実施していただきます。</p> <p>発注者が、契約書第20条第2項に基づく一時中止をさせた場合、受発注者間で同条第3項に基づく協議を行います。</p> <p>また、契約を解除する場合、契約書に基づく協議を実施し、解除に伴う措置を決定します。</p>	7/6
94	<p>特記仕様書 P21～22 第4章 工事中の環境モニタリング計画 第1～4節</p> <p>モニタリング対象となる調査項目について、引渡後に受注者に対して当該項目の基準を満たすことの保証は求めないとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>	7/6

	建設工事請負契約書 P17 46条	貴見のとおりです。	
95	本条第1項の規定によりこの契約が解除された場合、第57条第2項の規定を準用するとされていますが、本条第1項第1号から第3号までのいずれかに該当する場合の違約金については、第56条の2に定められております。 したがって、本条第2項については、本条第1項第4号又は第5号に該当する場合に適用されるという理解でよろしいでしょうか。		7/7
96	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P18 第16節 1. 試運転 2) 試運転期間は[7]日以上 とありますが、異状がなければ7日で終了という理解でよろしいでしょうか。	仕様書に記載のとおり、現場の状況等を勘案し、受注者が発注者とあらかじめ協議のうえ作成した実施要領書に基づき行うこととします。	7/12
97	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P19 第18節 1) (1) ② 「設計図書において提示される耐用年数」とは何を指しているのかご教示ください。	「設計図書に示される耐用年数」は、受注者が作成する実施設計図書に示す耐用年数を示します。	7/12
98	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P21 第19節 3 1) 「性能試験」とは、同項の「1. 保証期間」に示す「年1回の（保証期間中に3回）の総合的な点検」のことでしょうか。ご教示ください。	「3. 性能試験」は、原則として工事期間内に実施する試験です。	7/12
99	公告（個別事項）第1－9 低入札価格調査・最低制限価格の項目に、高知県の定める「建設工事低入札価格調査制度事務処理要綱（平成19年6月20日付け）」に基づく低入札価格調査制度を適用と記載がありますが、当該要領は令和4年に改正版が発行されております。 改正後の要領が適用されると考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/6

100	<p>工期</p> <p>共通費の算定に関する工期Tについて、工期（T）の設定の考え方は、統一基準「公共建築工事積算基準等資料（令和4年改定）：第3編 共通費：第2章 共通仮設費 2 共通仮設費の算定方法、及び第3章 現場管理費 2 現場管理費の算定方法」に準じ、 $(開札予定日 + 7 \text{ 日} \sim \text{令和 } 7 \text{ 年 } 8 \text{ 月 } 31 \text{ 日}) \div 30 \text{ 日} = 37.33$ で、工期（T）は37.3ヶ月と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>積算方法に関することはお答えできません。 被覆施設建築工事実施工設計書（閲覧・契約用）に示しています工程表を参照してください。</p>	7 / 6
101	<p>公告（共通事項）第8低入札価格調査</p> <p>本件入札では「建設工事低入札価格調査制度事務処理要領」の規定に基づき調査基準価格等を設けられますが、『被覆施設建築工事』は（2）建築工事の場合を適用し、『土木工事』と『浸出水処理施設建設工事』は（1）（2）以外の工事の場合を適用すると考えてよろしいでしょうか。</p>	貴見のとおりです。	7 / 6
102	<p>公告（個別事項）第4（5）施工計画の評価 ③</p> <p>工事用道路内に機材を設置するような工夫は、公告（個別事項）第4（5）施工計画の評価項目③の対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	具体的な提案に対する評価の適否については回答できません。	7 / 6
103	<p>公告（個別事項）第4（5）施工計画の評価 ③</p> <p>国道33号に機材を設置するような工夫は、公告（個別事項）第4（5）施工計画の評価項目③の対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	具体的な提案に対する評価の適否については回答できません。	7 / 6
104	<p>図面番号 232/232</p> <p>工事排水は図面番号 232/232「仮沈砂池計画平面図」に示される仮沈砂池A及びBに一旦集水してから、現場外に排水する計画と考えてよろしいでしょうか。</p>	34の回答のとおりです。	7 / 6

	総合評価方式における若手・女性技術者について		
105	現場代理人に若手・女性技術者を配置する場合に、様式7-4の注意書1において、～実務経験証明書の写し等を添付すること。との記載がありますが、実務経験証明書は必要でしょうか。また必要な場合、様式はございますか。	現場代理人に建設業法第7条第2号イ、ロに該当する技術者を配置する場合、国土交通省又は都道府県知事に提出された実務経験証明書(建設業法施行規則様式第9号)の写しを提出してください。	7/6
106	DM-05 外気ダクト先端にアルミフレキ 20m 取付とありますが、そのアルミフレキは固定は必要ないという認識でよろしいでしょうか。また、アルミフレキの材質は二重型でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/15
107	DM-08 散水ポンプは加圧給水ポンプユニット、自動交互並列運転型でよろしいでしょうか。また、屋内型でよろしいでしょうか。	散水ポンプは、加圧給水ポンプユニット、自動交互並列運転型です。 また、散水ポンプは、水処理施設内の使用環境を考慮し、屋外型としています	7/15
108	DM-08 凡例の制御盤はポンプ付属の制御盤のことでしょうか。また、ポンプが給水ポンプユニットであれば自立型にはできません。ポンプベースに組込となります。	制御盤は貴見のとおり、ポンプ付属の制御盤となります。 給水ポンプユニットはポンプベース組み込みとして構いません。	7/15
109	DM-08 散水操作盤が屋外自立型 SUS 製と記載がありますが、設置場所は屋内なので屋内仕様としてもよろしいでしょうか。	被覆施設内の湿潤な環境を考慮し、屋外自立型 SUS 製としています。	7/15
110	DM-08 見積手配の為、散水操作盤の制御内容がわかる図面(盤内結線図)をいただけないでしょうか。	操作盤による制御内容は、手動による電動弁装置の開閉、タイマーによる電動弁装置の開閉、サーモセンサーによる電動弁装置ヒーターの運転停止を見込んでおります。 盤内結線図は作成しておりません。	7/15
111	DM-08 散水配管が屋根上に2カ所立ち上げがありますが、電動弁装置は屋内設置としてよろしいでしょうか。	電動弁装置は屋内配置です。	7/15

112	DM-08 電動弁装置はバイパス付としてよろしいでしょうか。	バイパスは設けません。	7/15
113	DM-08 散水配管の管材はSUSとしてよろしいでしょうか。	管材はPE管です。	7/15
114	DM-08 エアーコンプレッサーのプロットおよび配管ルートの記載がありません。プロットおよび配管ルート、管材の仕様をご指示願います。	別添「DM-05 空調換気設備 凡例・1階平面図」にエアーコンプレッサーのプロットと配管ルートをエアー配管要領図として記載しました。 また、管材の仕様はエアー用チューブ 10mm です。	7/15
115	DM-08 散水操作盤の一次側の配線は別途工事と考えてよろしいでしょうか。	一次側配線は本工事で行います。	7/15
116	DE-3, 4, 5, 12 被覆施設屋内露出配管用 PBOXですが、強電はSUS製 弱電は鋼板製鋸止塗装でよろしいでしょうか。また、配管支持材はどちらも電気メッキ製でよろしいでしょうか。	DE-03, 04, 05 図に示すプルボックスは、図面に示すとおり全てSUS製防水型になります。 また、DE-12 図に示すプルボックスについては、図面に示すとおり溶融亜鉛メッキ鋼板製防水型と鋼板製鋸止塗装製があります。 支持材は、特記仕様書に記載のあるとおりSUS製してください。	7/15
117	DE-3, 4, 5, 12, 15 点検歩廊部分の露出配管の支持方法が不明です。ご教示お願いします。また、ルーフファンの電源配管は屋根上か屋根下どちらでしょうか。	露出配管の支持方法は、壁にダクターを設置して配管を支持してください。 ルーフファンの電源配管は、屋根上からの供給してください。	7/15
118	DE-5, 12 被覆施設屋外設置のPBOXですが、強電はSUS製防水型 弱電は溶融亜鉛メッキ製防水型でよろしいでしょうか。	DE-05 図に示すプルボックスは、図面に示すとおり全てSUS製防水型になります。 DE-12 図に示すプルボックスについては、図面に示すとおり溶融亜鉛メッキ鋼板製防水型と鋼板製鋸止塗装製があります。	7/15

	DE-06, 11, 14	DE-06, 14 図を正としてください。	
119	DE-06, 14 図では、ハンドホール B～管理棟までの配管は管理棟工事となっていますが、DE-11 系統図では、管理棟外壁ブルボックスまで本工事となっています。DE-06, 14 図が正と考えてよろしいでしょうか。		7 / 15
120	ハンドホールは強電用、弱電用と別に設置するものと考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7 / 15
121	DE-14 光電式分離感知器の光線軸ズレ等の、異常警報は必要なしと考えてよろしいでしょうか。	異常警報は必要です。	7 / 15
122	全ての露出配管は塗装無しと考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7 / 15
123	建設工事請負契約書(金銭保証用) 3ページ 第7条 第7条第1項に言う「下請」は建設工事の下請負を指すと理解してよろしいでしょうか。	建設工事の下請負を指します。 なお、浸出水処理施設の建築物設計に係る再委託等については、回答 81 で示した「浸出水処理施設の建築物実施設計業務に係る特記事項」を適用します。	7 / 12
124	建設工事請負契約書(金銭保証用) 3ページ 第7条 第7条第1項の「発注者に下請契約書の写しを提出しなければならない」についてこの場合、提出するのは注文書のみでよろしいでしょうか。	契約内容の分かる契約書、請書等の提出をお願いします。	7 / 12
125	建設工事請負契約書(金銭保証用) 11ページ 第30条 新型コロナウィルス感染症について、影響の程度によって不可抗力となると考えてよろしいでしょうか。	新型コロナウィルス感染症による影響により、引き渡し前の工事目的物等に損害が生じた場合の契約書第30条の摘要の適否については、契約後の協議により決定します。	7 / 7
126	様式9「施工上の課題に関する所見」の記載方法について 具体的な施工計画の欄は、文字数300字以内となっており、質問回答26によれば、貼り付けした図表等に記載された文字も文字数に含まれるとのことですが、図表タイトルも文字数に含まれるのでしょうか。	図表タイトルも文字数に含みます。	7 / 7

127	工事用道路について 工事用道路（町道・鉱山専用道路）の町道と鉱山専用道路の境界をご教示願います。	スポーツパークさかわ前の交差点から工事用道路を建設予定地の方向に約400m進んだ地点（道路が2方向（建設予定地方面、加茂地区方面）に分岐した箇所）です。	7/7
128	建築機械設備 図面番号 DM-04 エアコンプレッサーの参考型番をご指示願います。	参考型番は示しませんので、同図機器表に示す性能の器機を設置願います。	7/15
129	建築機械設備 図面番号 DM-08 散水設備の制御方法が書かれていません、制御方法をご指示願います。	操作盤により制御を行います。 操作盤による制御内容は、手動による電動弁装置の開閉、タイマーによる電動弁装置の開閉、サーモセンサーによる電動弁装置ヒーターの運転停止を見込んでおります。	7/15
130	建築機械設備 図面番号 DM-08 散水設備ポンプの給水取出し先はどのようにになっていますでしょうか、詳細図(系統図、システム図)を提示お願いします。	循環水槽から散水ポンプで圧送し、被覆施設内を散水する計画としております。	7/15
131	参加資格確認申請書（様式1） 申請書の様式1（共同企業体用）で2. (9) 様式5の挙証資料及び(11) 様式6の挙証資料のところにア〇〇〇〇 イ〇〇〇〇とありますが、このアイには何を記載するのでしょうか。また該当するものが無い場合は、削除してもよろしいでしょうか。ご教示願います。	企業の評価（様式5）及び配置予定技術者の評価（様式6）に関する事項の挙証資料を添付する際には、その名称を記載してください。（例：CORINS登録内容確認書の写し） なお、該当するものが無い場合には、削除していただいて構いません。	7/12
132	様式一覧表 参考様式 入札書 備考2に「代理入札の場合は、委任者の住所及び氏名の下に「代理人」の表示をしてその者の住所及び氏名を記入し押印のこと」とございますが、入札に復代理人を立てる場合はどのように記入すればよろしいでしょうか。また、別途復代理人の委任状は必要でしょうか。ご教示ください。	様式12において、特定建設工事共同企業体として定めた代理人が入札を行なわず、復代理人が入札を行う場合は、代理人から復代理人への委任行為が必要となります。 別添参考資料（質疑132関係）を参照し、委任状を作成し、入札書投函時に提出をお願いします。 また、入札書についても参考資料を参照し、作成してください。	7/12

	公告（共通事項） P5 表1 企業の評価 若手技術者・女性技術者の配置（質問105の回答の再確認）	建設業法第7条第2号イ、ロに該当する技術者を配置する場合、国土交通省又は都道府県知事に提出された実務経験証明書（建設業法施行規則様式第9号）の写しの提出が必要です。 建設業法第7条第2号ハに該当する技術者を配置する場合は、実務経験証明書の提出は不要です。	
133	挙証資料として、「入札参加申請時に申請者と直接的な雇用関係があることがわかるもの並びに技術検定合格証明書、監理技術者資格者証、指定講習に係る講習修了証「又は」実務経験証明書の写し等」と記載がございますが、実務経験証明書の写しは必ず添付する必要がございますか。ご教示ください。	貴見のとおりです。	7/12
134	発注仕様書P4 3.施設の立地条件 (2)用水 用水について 「浸出水処理施設に必要な用水は上水道より受水すること。」とございますが、薬品溶解水は上水道と理解してよろいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/12
135	発注仕様書P4 3.施設の立地条件 (2)用水 用水について 上水道取り合い点は「ユーティリティ取合点」を参照とございますが、上水道の管径、吐出量、水圧をご教示ください。	口径50mm、吐出量50L/分、水圧0.22MPa、引き込み管底レベル0.6mで検討してください。	7/12
136	発注仕様書P4 3.施設の立地条件 (2)用水 用水について 「浸出水処理施設に必要な用水」と「管理棟や車両洗浄、その他最終処分場で必要な用水」の受水槽は別系統と理解してよろしいでしょうか。	「浸出水処理に必要な用水及び散水用水（=プラント用水）」を受水槽へ受け入れるものとし、他の生活等用水は上水配管から直接分岐使用することを想定下さい。	7/12
137	発注仕様書P5 3.施設の立地条件 (2)用水 管理棟及び埋立地における想定用水量について 「想定用水量（ポンプ）」の1日当たりのポンプ稼働時間をご教示ください。	職員が常駐する日中の概ね8時間のほか、散水を行う夜間にポンプが稼働するものと考えております。	7/12
138	発注仕様書P5 3.施設の立地条件 (4)浸出水送水管 浸出水送水管について 「浸出水集水ピットから本施設へポンプ圧送する」とございますが、浸出水取水ポンプにて浸出水集水ピットから調整槽へポンプ圧送すると理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/12

	発注仕様書 P5 3. 施設の立地条件 (4) 地下水送水管 地下水送水管について 「異常に地下水を地下水集水ピットから浸出水集水ピットへ導水するための機器設備、配管設備、電気・計装設備以降を工事範囲とする。・・・地下水流量は 0.04m3/S とする。」と御座いますが、地下水流量は $0.04\text{m}^3/\text{S} = 2.4\text{m}^3/\text{min} = 144.0\text{m}^3/\text{hr} = 3,456\text{m}^3/\text{Day}$ となり、本施設の処理能力 33m3/日、調整槽 330m3 では対応不可です。想定している運用方法についてご教示ください。	地下水量 $0.04\text{m}^3/\text{s}$ は、一定の降雨があった直後に流入すると考えられる量として設定しています。常時 $0.04\text{m}^3/\text{s}$ 流入するとは考えておりませんので、本施設の処理能力で対応は可能と考えています。	7/12
139	発注仕様書 P9 第 12 節 工事範囲 ユーティリティ／用水 生活排水処理について 「浸出水処理施設内の生活排水を施設内排水処理施設で処理」とございますが、浸出水処理施設で処理すると理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/12
140	発注仕様書 P10 4. 土木・建築工事 8) 外構工事 外構工事について 浸出水処理施設範囲の外構工事は、浸出水処理施設及び監査路出入口の屋外照明のみと理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/12
141	発注仕様書 P11 第 13 節 施設の概要 4. 設備概要 1) 流入調整設備 (1) 浸出水処理ピット 浸出水処理ピットについて 「浸出水処理施設内へ設置する沈砂設備」とございますが、沈砂設備は調整槽側に設置するとして理解してよろしいでしょうか。 また、浸出水集水ピットに流入ゲートの記載がございません。流入ゲートは不要と理解してよろしいでしょうか。	沈砂設備は調整槽側に設置するものとします。 また、発注仕様書 P49 の 4. その他設備等(2)に示す遮断弁を計画してください。	7/12
142	発注仕様書 P12 12) 乾燥塩保管庫 乾燥塩保管庫について 「フォークリフト 1 台を手配すること」とございますが、フォークリフトは工事範囲内と理解してよろしいでしょうか。また、工事範囲内である際は、フォークリフトの仕様をご教示ください。	フォークリフトの手配は工事範囲です。 フォークリフトの仕様は、乾燥塩の搬出方法を踏まえて、協議により決定するものとします。現時点では、乾燥塩を 25 t 平ボディトラックに 10 t 程度のフレコンを平積みで処分場外に搬出することを想定しています。	7/12
143			

144	発注仕様書P19 第18節 契約不適合責任 契約不適合責任について 計画原水水質を超過する原水の発生等、設計想定を上回る事態が発生し、施設に不具合が生じた場合については、契約不適合責任の適用外と理解してよろしいでしょうか。	施設の不具合の原因が計画原水水質の超過によることが明らかである場合は、契約不適合責任の適用外となります。	7/12
145	発注仕様書P22 3) 性能試験方法 性能試験方法について 「本工事期間中に性能試験が実施できない場合等には・・・保証期間内の適切な時期に実施するものとする。」とございますが、保証期間内とはプラント工事の3年間と理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/12
146	発注仕様書P28 第2節流入調整設備 1. 排砂ポンプ 排砂ポンプについて 「集水ピット内に堆積する砂を排除する。」とございますが、3. 沈砂槽では「排砂ポンプにて沈殿物を排出すること。」とございます。排砂ポンプの設置場所は沈砂槽と理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/12
147	発注仕様書P56 第3節電気計装設備工事 1. 電気設備 1)設備及び工事概要 (2)③太陽光発電設備について 「管理棟の屋根に太陽光発電装置を設けており、太陽光発電設備の系統は受変電設備に接続する」とございますが、太陽光発電設備の仕様、容量をご教示ください。	太陽光設置容量は5.2kW程度です。	7/12
148	発注仕様書P58 1)計装機器 計装機器について 計画する計装機器に「⑨COD指示記録計」がありますが、水質項目にCODは含まれておりません。今回工事において必要か否かご教示ください。	COD指示記録計の設置は必要です。	7/12
149	発注仕様書P18 第16節 試運転及び運転始動 1. 試運転 1)水運転について 実負荷(水)運転時に使用する水は、水道本管より仮設配管にて対応可能でしょうか。可能な場合、水道本管の口径をご教示ください。	提案を認めます。 また、口径は135の回答のとおりです。	7/12

150	浸出水処理施設建設工事発注仕様書第19節3.性能試験について、 プラント工事の保証期間は3年であることより原水水質が計画原水水質を下回っていても保証期間内で試験をすると理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。 なお、当然のことながら、性能試験後のプラント設備の性能保証期間（契約不適合責任の存続期間）中、計画原水水質と同等の水質が確認された場合において、性能保証事項の性能未達が認められた場合は、受注者の責任において改善、補修するものとします。	7/12
151	質疑25の回答に関して グラフ軸の数字や凡例、図中のキャプションや寸法値等も全て含んで300文字以下ということでおよろしいでしょうか。 また、それを逸脱した場合は評価しないという解釈でおよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/12
152	公告（共通事項）P.13 第12 契約保証 見積参考資料【土木】 P.607 諸経費計算情報 公告（共通事項）において、契約保証として納付又は提出しなければならないとされていますが、見積参考資料の諸経費計算情報では、契約保証に係る補正は「補正しない」と記載があり整合しません。金銭的保証の契約の場合は補正が必要かと考えますが、ご教示願います。	設計図書に添付しています「本工事（土木工事及び被覆施設建築工事）に係る諸経費の考え方について」に記載のとおり、土木工事の現場管理費及び一般管理費等については、「廃棄物処理施設整備（課題対応型産業廃棄物処理施設運用支援事業）交付金取扱要領」別表第1 算定基準に基づき算定しています。 契約保証に係る費用は、一般管理費等の表に示す率に既に含まれていますので、「補正しない」と記載しています。	7/12
153	見積参考資料【土木】 施工P単価表が添付されておりません。ご開示願います。	開示は行いません。	7/12

	特記仕様書 P.20 第3章 第10節(2) 公告(個別事項) P.7 第4 (5) 施工計画の評価 評価項目②		
154	防災調整池からの排水に関する基準について、質問回答32では「水質汚濁防止法第3条第1項に規定する一律排水基準に加えて、高知県清流保全条例第11条による上乗せ基準（3 仁淀川水域に係る排水基準）が適用」とあります。一方、質問回答67では「SSの基準値は25 mg/L」とあります。 「防災調整池から谷川に放流する水」に対する基準としては、質問回答32の排水基準が適用され、質問回答67は「放流先の河川の水」に対する環境基準と考えればよろしいでしょうか。それとも、防災調整池から放流する排水がSS : 25mg/Lを守らなければならぬのでしょうか。ご教示願います。	32の回答のとおり、沈砂池から河川への放流は、水質汚濁防止法第2条第2項に規定される特定施設には該当しませんので、「水質汚濁防止法第3条第1項に規定する一律排水基準」及び「高知県清流保全条例第11条による上乗せ基準（3 仁淀川水域に係る排水基準）」の適用は受けません。 本工事においては、佐川町加茂管理型産業廃棄物最終処分場環境影響評価書5-198のとおり、放流先の河川水において、67の回答で示したSS : 25mg/Lを守る必要があります。	7/12
155	建築電気設備において プルボックス仕様について 強電設備 DE-03、04、05図では、SUS製 弱電設備 DE-11、12図では、鋼板製さび塗装、 溶融亜鉛と仕様が違います。仕様を合わす必要は無いですか、ご指示願います。	プルボックス PBOXの仕様については、図面に示す仕様としてください。	7/15
156	建築電気設備において 露出配管は塗装なしと考えて宜しいですか。 ご指示願います。	貴見のとおりです。	7/15
157	建築電気設備において ハンドホールは強電用、弱電用と別に設置するものと考えて宜しいですか。 ご指示願います。	貴見のとおりです。	7/15
158	建築電気設備において DE-05図にて Db-14通りの強電ハンドホール内ケーブルの接続処理は水処理施設工事と考えて宜しいでしょうか。またケーブル巻止めとなっています。 余長は2m程度で宜しいでしょうか、ご指示願います。	貴見のとおりです。	7/15

	建築電気設備において DE-06、14 図では、ハンドホールB～管理棟迄の配管は管理棟工事となっていますが、DE-11 図系統図では、管理棟外壁プルボックス迄本工事となっています。 DE-06、14 図が正と考えて宜しいでしょうか。ご指示願います。	貴見のとおりです。	7 / 15
160	建築電気設備において Db-14 通り設置の強電ハンドホールは水処理施設工事となっています。弱電ハンドホールBは、管理棟工事と考えて宜しいですか。 ご指示願います。	Db-14 通りの幹線・動力用ハンドホールは管理棟工事となります。 弱電用ハンドホールBは DE-12 図に記載があるとおり本工事に含まれます。	7 / 15
161	浸出水処理施設建設工事 発注仕様書 P13 第14節 3. 変更 実施設計は発注仕様書、及び契約後に提出する見積設計図書に基づいて設計を行いますが、発注者様の指示等により変更が必要となった場合は、設計変更対象になると考えてよろしいでしょうか。	実施設計において、見積設計図書で定めた仕様等を変更する場合の設計変更の取扱いは、契約書等に基づき協議を行い、決定します。	7 / 12
162	【土木】(図面)実施 モニタリング施設構造図 モニタリング井戸が $\phi 135$ と記載となっておりますが、VP 管 $\phi 100$ (外径 114m/m) は挿入が不可です。VP 管 $\phi 75$ (外径 89m/m) に変更してよろしいでしょうか。	現時点では、VP 管 ($\phi 100$) によるモニタリング井戸を設置する予定です。 仮に 135 mm の削孔による VP 管 ($\phi 100$) 挿入が困難な場合は、契約後、受発注者間の協議により削孔径等を見直します。	7 / 12
163	建設工事請負契約書 単品スライドについて 本工事の施工期間は複数年に跨ることから、機器及び材料の価格変動が危惧されますが、単品スライド条項の協議は可能でしょうか。	建設工事請負契約書第 26 条等に基づく協議は可能です。	7 / 12

	浸出水処理施設発注仕様書 4 ページ 第1章第4節2 「ばいじん」とありますが、ばいじんの処理方法について、ご教示願います。 (処理方法によっては、生物処理の障害の原因となる物質が浸出水中に含まれる懸念があるため、処理方法を確認させてください。)	ばいじんの受け入れ基準は以下のとおりです。なお、搬入されたばいじんはフレコンパック等に封入せずに埋立処分する計画です。 1. 「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法(環告 13、昭和 48)」に基づく溶出試験結果が、判定基準値を越えないこと 2. 乾式で集じんされたばいじんは、あらかじめ大気中に飛散しないように加湿等の必要な処置を講じたものであること 3. 湿式で集じんされたばいじんは、含水率 85%以下に脱水したものであること 4. 水銀を 15mg/kg を超えて含有していないこと	
164	浸出水処理施設発注仕様書 4 ページ 第1章第4節3の3) の (2) 「管理棟や車両洗浄、その他最終処分場で必要な用水の受水槽設置及び導水するための機械設備、配管設備、電気・計装設備を含むものとする」とありますが、仕様書 5 ページに記載される、想定用水量及び受水槽内での滞留時間を考慮すると、受水槽容量がかなり大きくなるため、屋外仕様の受水槽で計画して宜しいでしょうか。	提案を認めます。 なお、「浸出水処理に必要な用水及び散水用水 (=プラント用水)」を受水槽へ受け入れるものとし、他の生活等用水は上水配管から直接分岐使用することを想定してください。	7 / 15
165	浸出水処理施設発注仕様書 4 ページ 第1章第4節3の3) の (2) 「管理棟や車両洗浄、その他最終処分場で必要な用水の受水槽設置及び導水するための機械設備、配管設備、電気・計装設備を含むものとする」とありますが、給水ポンプ能力決定にあたり、洗車設備の必要給水量 (L/min) をご教示ください。	洗車設備においてタイヤ洗浄機に使用する水量は、1台当たり 500L 程度を使用します。洗浄水は、循環使用するため車両 1 台当たり 3L~10L の水を補給が必要です。 また、タイヤ洗浄機の他に洗車用の高圧洗浄機を設置します。使用水量は、31.6L/min の仕様としております。	7 / 15
166	浸出水処理施設発注仕様書 17 ページ 第1章第15節2の4) の (4) 添付資料 11 に示す建設予定地西側の鉱山跡地への仮置を想定すること。それでも残土が発生する場合は場外処分となっていますが、基本的には鉱山跡地の容量が十分に確保されており、鉱山跡地への処分が前提と考えて積算すれば宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。詳細は、協議により決定するものとします。	7 / 15

168	浸出水処理施設発注仕様書 17 ページ 第1章第15節2の4) の (8) ⑦本工事から生じる排水は、受注者が設置する仮設沈砂池に接続し排水することとありますが、埋立地工事側で設置される設備に接続するという考えで宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。詳細は、協議により決定するものとします。	7/15
169	浸出水処理施設発注仕様書 28 ページ 第2章第2節1 (7)付属品に吊上装置と記載がありますが、設備荷重については躯体工事側で見込まれており、設備の設置を本工事と考えれば宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/15
170	浸出水処理施設発注仕様書 35 ページ 第2章第5節 凝集沈殿設備に関して、水槽・機器の仕様が記載されておりますが、本書39ページに凝集膜分離装置について、「必要に応じて設けるものとする」と記載があります。凝集膜分離設備を採用する場合、水質が同等以上となるため、凝集沈殿設備は不要と考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/15
171	浸出水処理施設発注仕様書 49 ページ 第2章第12節4の (2) 電動式緊急遮断弁（蓄電池内蔵）とありますが、万が一の停電時に遮断できる構造であれば耐久性などを踏まえて仕様の提案を行っても宜しいでしょうか。	提案を認めます。	7/15
172	浸出水処理施設発注仕様書 49 ページ 第2章第12節4の (4) 「停電時に集水ピットから調整槽へ浸出水をポンプ圧送するため、及び施設内照明を確保する」とありますが、給電対象となる施設内照明とは、浸出水処理施設内であり、ポンプの運転及び施設内からの避難に際し、必要な照明のみと考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/15

	浸出水処理施設発注仕様書 54 ページ 第3章第2節12の2) の (4) 見学者通路を設けること（想定人数40人程度）記載がありますが、下表の備考欄にあるとおり、エントランスホールもしくは廊下から施設内を見学するものであり、処理室内への进入は無いと考えて宜しいでしょうか。 また、見学者の人数が40名程度の場合、2班分けによる見学対応を行う事例が多く見られますが、本施設も同様に考えて宜しいでしょうか。	見学者の処理室内への进入は無いと考えてください。 また、2班分けによる見学対応を想定して構いません。	7/15
173	浸出水処理施設発注仕様書 57 ページ 第3章第3節1の7) の (1) 「必要な箇所設置すること」とありますが、浸出水処理施設への来客対応用としての設備と考えて宜しいでしょうか。	インターホンは来客者対応としての設備と考えて下さい。	7/15
174	浸出水処理施設発注仕様書 58 ページ 第3章第3節2の3) の (1) 中央監視盤とは、「発注仕様書12ページ 11)管理設備」に記載の、監視制御盤と同義と考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/15
175	浸出水処理施設発注仕様書 58 ページ 第3章第3節2の3) の (1) 中央監視盤はPLC等を収納した制御盤とし、集水状況、処理状況、各機器の稼働状況、計測機器などの測定値等の機能はデータロガの機能として集約することを提案してもよろしいでしょうか。	提案を認めます。	7/15
176	浸出水処理施設発注仕様書 57 ページ 第3章第3節1の6) の (2) 「屋外照明は随所に効率的に配置し」とありますが、浸出水処理施設の出入り口付近（玄関、勝手口、シャッター付近等）に設置する程度と考えて宜しいでしょうか。	浸出水処理施設の出入口付近のほか、監査路出入口に屋外照明を設置するものとします。	7/15
177	添付資料2 造成工事からの引渡し地盤面は設計GL渡しを基本とし、土木工事との協議により、適宜調整可能と考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/15
178			

	添付資料3	添付資料2「造成計画平面図」に地質調査地点を追記しました。 地質条件等に著しい相違が認められた場合には、契約書に基づいた協議を行い、設計変更の対象とするか決定します。	7/15
179	地質調査地点を全体計画平面図や造成計画平面図など建物の情報が入っているものにプロットして頂けないでしょうか。 また、現状提供されている地質調査情報から推定できない地盤条件であった場合は、設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。		
180	添付資料6 集水ピット構造図(3) 平面図 ピット内階段の上側にある空地については、配管や電気等の敷設に利用可能でしょうか。 (図示されているパイプは、浸出水送水管をイメージしたものでしょうか)	貴見のとおりです。 図示したパイプは、浸出水送水管のイメージ図です。	7/15
181	添付資料10 管理棟 立面図 仕様書に管理棟と調和を図る事と記載がありますが、施設特性が異なるため、外壁色や屋根色、材質など外観上の調和を図る事と認識して宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/15
182	添付資料10 管理棟 平面図 管理棟東面に勝手口があることから、浸出水処理施設の入口は西面に配置したほうが宜しいでしょうか。	管理棟と浸出水処理施設間の動線を考慮し、提案してください。	7/15
183	浸出水処理施設発注仕様書 2ページ 第1章第3節2 脱塩装置より生成される副生塩について「処分又は再利用」とありますが、処分で提案する場合に比べ、再利用を提案する場合、技術(システム構築等)や有価物(副生塩再利用)の引取保証など受注者に対する負担が増える事になりますが、入札の公平性や整合性を考慮しますと、技術的な観点において評価いただけるのでしょうか。	現時点において、長期間安定的に、副生塩を仕入れていただける引取先が確保できませんので、発注仕様書において、副生塩の再利用に限定した仕様とせず、第1章 第3節 2. 処理方式に記載のとおり、「発注者は、受注者が行う実施設計と並行して乾燥塩の引取先に係る情報収集を行い、再利用について検討することとしています。 このため、契約後に提出していただく、入札価格のうち浸出水処理施設に係る価格の算定の根拠とした「見積設計図書」において、副生塩の再利用が可能な仕様を提案いただいたとしても、入札時における評価は行いません。 入札時の評価項目は、公告(個別事項)のとおりです。	7/15

	見積参考資料【土木】P.273	積算に関することはお答えできません。 なお、単価表第14号については、施工業者から徴取した見積に基づき、作成しています。	
184	単価表第14号 ラフテーソクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 25t 吊 排出ガス対策型(第2次)の時間当たり単価は、損料でしょうか。ご教示願います。 損料の場合：労務費と燃料費が未計上となりますので、それぞれの数量をご提示願います。 賃料の場合：ラフテーソクレーン単価は日当り賃料になりますので、日当り数量をご提示願います。		7/15
185	03_R04 エコ高知（佐川）7【被覆施設】(図面)実施 01. 意匠図 DA-12 屋根仕上 ふつ素樹脂ガルバリウム鋼板折板とありますが、ふつ素樹脂ガルバリウム鋼板が入手できない状況です。ポリエステル樹脂ガルバリウム鋼板に変更してもよろしいですか。ご教示下さい	契約後の協議により、完成期限内に、設計図書に指定した材料を入手し、施工を完了させることが困難と認められる場合は、変更を認めるものとします。 ただし、変更する材料については、施設の供用年数以上の耐用年数を有すると認められるものとします。	7/15
186	浸出水処理施設発注仕様書 施設の配置確認にあたり、CADデータをご提供頂きたくお願いします。 (添付資料2：造成計画平面図_図面番号D-152/D-3)	本質疑の提出者及び入札参加資格確認申請書の提出者にデータを送付します。	7/20
187	見積参考資料 単価表第7号 (p265) 単価表第7号に「水」が計上されています。「水」は0円として計上されないと考えてよろしいでしょうか。異なる場合、以下の2点をご教示願います。 ・「水道水（臨時用）」、「水道水（家庭用以外）」「沢・ため池等からのくみ上げ水」のいずれでしょうか。 ・「水」の経費区分（例：処分費等）	積算に関することはお答えできません。 なお、水は現地で調達することを想定しています。	7/20
188	実施図（図面番号172/232） 図面番号172/232におけるグレーチング蓋（嵩上げタイプ）は一般用、JISタイプのいずれでしょうか。ご教示願います。	グレーチング蓋（嵩上げタイプ）を設置する落蓋式U型側溝はJISタイプです。 また、自由勾配側溝用（縦断用）には、自由勾配側溝用のグレーチング（嵩上げタイプ）を設置します。	7/20

	見積参考資料 明細表第 78 号 (p135) 明細表第 78 号の安定処理に用いる固化材は以下のいずれでしょうか。 ・セメント系固化材 一般軟弱土用 バラ ・セメント系固化材 一般軟弱土用 フレコン 上記と異なる場合、固化材の仕様をご教示願います。	公表単価一覧表のとおりです。	7/20
189	見積参考資料 明細表第 80 号 (p137)・他 明細表第 80 号他における「型枠(木製型枠、鉄筋・無筋構造物)」は施工 P の型枠(一般型枠 鉄筋・無筋構造物)と同額と考えてよろしいでしょうか。異なる場合、単価をご教示願います。	積算に関することはお答えできません。	7/20
190	見積参考資料 明細書第 146 号(p219) 明細書第 146 号における「コンクリート床版(支柱結合アンカー材料費除く)」の生コンクリートは 24-12-25(20)高炉 W/C \leq 55%と考えてよろしいでしょうか。異なる場合、生コンクリートの仕様をご教示願います。	設計数量総括表のとおりです。	7/20
191	【土木工事】 単価表 9 号及び 18 号、21 号の施工条件補正(逆巻き施工) 30% の対象額は上記摘要欄 [1] の計と考えてよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/20
192	【浸出水処理施設建設工事】 発注仕様書第 2 節土木・建築工事 2. 仮設工事に記載されている現場事務所が「設置場所は、「添付資料 11 : 建設予定地の概況」に示す大平山鉱床から国道 33 号へ向けて鉱山専用道路を 100m 上った地点を想定する。」と記載されていますが、そこを想定された理由があるのでしょうか。また、想定されたことについて積算上何か費用を見ているのでしょうか? 逆に現場事務所を別の場所に設置してもいいのでしょうか。	工事区域の近傍において、当該地点が現場事務所(特記仕様書 P17 第 3 章 第 1 節仮設工事等で定める「仮設事務所」)等が設置できる面積が確保できる場所と考えられるため、発注仕様書に記載しています。 積算上において、現場事務所に係る経費は、土木工事、被覆施設建築工事及び浸出水処理施設建設工事のそれぞれの共通仮設費に含まれています。 特記仕様書において、場内(工事区域及び大平山鉱床内)に仮設事務所を設けることとしています。場内であれば、発注仕様書で示した場所以外でも設置しても構いません。	7/20

194	<p>【土木工事】</p> <p>「02_R04 エコ高知（佐川）7【土木】（図面）実施」 124～の集水ピット軸体構築の際の掘削はどのような形状（軸体からの掘削幅、法勾配など）を想定されているかご教示願います。</p> <p>また、最下段軸体構築のための掘削により、北側法面の一部にも掘削が必要と思われます。埋め戻しは集水ピット上部と同様に、改良土（砂）を想定されているのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>軸体から水平方向に 1.7m離れた位置から 5分勾配で掘削をする計画としています。</p> <p>また、埋戻しは、改良土（砂）を想定しています。</p>	7/20
195	<p>【土木工事】</p> <p>「03_公告（様式）」の提出が必要な工事費内訳書について、土木工事では、工種・種別・細別の内訳を記載することとあります。「02_R04 エコ高知（佐川）7【土木】（金抜）実施」のうち、P11～P41までの内容を提出するという理解でよろしいでしょうか。</p>	貴見のとおりです。	7/20
196	<p>【建築工事】</p> <p>「03_公告（様式）」の提出が必要な工事費内訳書について、建築工事では、種目・科目との記載があります。「03_R04 エコ高知（佐川）7【被覆施設】（閲覧・契約用）実施」のうち、P6～P17までの内容を提出するという理解でよろしいでしょうか。</p>	貴見のとおりです。	7/20
197	<p>【浸出水処理施設建設工事】</p> <p>「03_公告（様式）」の提出が必要な工事費内訳書について、浸出水処理施設建設工事の工種等には、「直接工事費」、「共通仮設費」、「現場管理費」及び「一般管理費」等と、「直接工事費」の内訳として、「土木建築工事」、「機械設備工事」、「配管工事」、「電気設備工事」及び「計装工事」を記載することとの記載があります。「04_R04 エコ高知（佐川）7【浸出水処理施設】（金抜）実施」のうち、P3～P4までの内容を提出するという理解でよろしいでしょうか。</p>	貴見のとおりです。	7/20

	【土木工事】	現時点では、機械施工は可能と判断していますが、契約後、受発注者間の協議によりブルドーザでの施工が困難と判断される場合は、施工方法等を変更します。	
198	「02_R04 エコ高知（佐川）7【土木】（図面）実施」P114 の中間砂 t=200mm について、ブルドーザでの敷均しが想定されていますが、「廃棄物最終処分場整備の計画・設計・管理要領」によると作業機械によるシート等の損傷防止のため、保護層の厚さは 500mm 以上が望ましいと記載されています。 中間砂 t=200mm を機械施工できると判断しているのでしょうか。遮水シートに影響があると判断した場合は、施工方法等の変更について協議していただけるでしょうか。		7/20
199	【土木】（図面）実施 モニタリング施設構造図 モニタリング井戸の完成時期は、工事竣工まででいいのでしょうか。	貴見のとおりです。	7/20
200	基礎梁リスト DS-26 基礎梁上に必要な増打ちについて、土間コンクリート天端までと考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/22
201	伏図 RC 部材断面表 DA-23、DA-24 1階床伏図より FG11 について、リストでは FG1 のみとなっています。FG1 と読み替えると考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/22
202	DS-10 土工事について、現況=計画地盤と考えて宜しいでしょうか。	現況地盤は、計画地盤ではありません。現況地盤は、土木工事の図面を確認してください。 建築工事の土工事は、土木工事の造成後に実施します。	7/22
203	屋根折版について、仕様がふつ素樹脂ガルバとなっていますが現在製造されていません。カラーガルバで見込んで宜しいでしょうか。	185 の回答のとおりです。	7/20
204	展開図 DA-25 便所について、床材立上げ端部にアルミ見切が必要と考えて宜しいでしょうか。	床材立上げ部の端部は、見切り材不要です。	7/22

205	平面図 DA-16 点検歩廊について、避難用はしご部分に扉の記載がありますが詳細が不明です。御指示下さい。	DA-34 転落防止柵詳細図の門扉を設置します。	7 / 22
206	平面図 DA-16 避難用はしごの仕様、詳細を御指示下さい。	下記の仕様です。 ・既製品のアルミ製 2連はしご ・最大使用質量 100kg ・長さ 7,200 mm、8,200 mm、9,200 mm	7 / 22
207	雑詳細図 DA-31 再積込用親杭横矢板壁詳細図がありますが設置範囲が不明です。御指示下さい。	DA-16 平面図の展開検査場内 Da 通り Df 通りの柱の間に設置します。	7 / 22
208	建具表 DA-39 窓額縁の仕様が不明です。R04 エコ高知（佐川）7【被覆施設】（参考資料用）実施に倣うと考えて宜しいでしょうか。	窓額縁は、桧上小節 210 mm x 25 mm、SOP 塗装仕上げです。	7 / 22
209	雑詳細図 DA-34 タイヤ洗浄機ピット タラップ、グレーチング詳細図について、FB t-6 とありますが CT 鋼の様な図示となっています。どちらが正でしょうか。	FB t-6 の記載が誤りです。 図示のとおり、CT が正となります。	7 / 22
210	R04 エコ高知（佐川）7【被覆施設】（参考資料用）実施 14. 塗装 SOP 塗 木部細幅物 12.0 m がありますが図中に記載がありません。必要範囲を御指示下さい。	窓額縁の塗装を示しています。	7 / 22
211	建具表 DA-39 建具表について、AW-1 26 箇所とありますが建具配置図では 23 箇所と思われます。建具配置図 23 箇所を正として宜しいでしょうか。	26 箇所を正としてください。 なお、受注後の協議により、箇所数を見直す場合があります。	7 / 22

212	建具表 DA-39 建具表について、AW-2・3に特定防火の記載がありますが防火設備と考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。 なお、受注後の協議により、仕様を見直す場合があります。	7/22
213	建具表 DA-39 建具表について、SD-1に特定防火の記載がある為、ガラスは耐熱ガラスト6.5として宜しいでしょうか。	フロートガラスで見積をお願いします。 なお、受注後の協議により、仕様を見直す場合があります。	7/22
214	建具表 DA-39 建具表について、AD-4にフロートガラスの記載がありますが形状A-6の為、ガラスは不要と考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/22
215	雑詳細図 DA-37 アスファルト舗装の明確な範囲が不明です。御指示下さい。	被覆施設建築工事におけるアスファルト舗装の範囲は、外壁コンクリート腰壁から地先境界ブロックまでの範囲としています。(土木工事図面190/232参照)	7/22
216	雨水排水計画図 DA-41 13/Aa通りの集水枠は集水枠-Aと考えて宜しいでしょうか。	貴見のとおりです。	7/22
217	被覆工事建設工事 実施設計図 DS-25 基礎のつなぎ筋において、D13と考えてよろしいですか。ご指示下さい。	貴見のとおりです。	7/22
218	被覆工事建設工事 実施設計図 DS-25 柱の保護コンクリートにおいて、S18と考えてよろしいですか。ご指示下さい。	貴見のとおりです。	7/22
219	被覆工事建設工事 実施設計図 内部仕上表 A-A' 断面詳細図 DA-12.22 展開検査室において、乾式置床の高さが下記で相違します。断面詳細図を正と考えてよろしいですか。ご指示下さい。 ・内部仕上表 H=100 ・A-A' 断面詳細図 H=300	貴見のとおりです。	7/22

220	被覆工事建設工事 実施設計図 A-A' 断面詳細図 DA-22 便所について、ライニング鋼板はメラミンポストフォーム $t=20$ と考えてよろしいですか。ご指示下さい。	ライニング甲板はメラミンポストフォーム $t=20$ です。	7/22
221	被覆工事建設工事 実施設計図 平面図 DA-16 展開検査場(タイヤ洗浄機除く)にグレーチング蓋のような図示がありますが仕様及び詳細が不明です。ご指示下さい。	グレーチングの仕様は、スチール製溶融亜鉛めっき W450、耐荷重 T-6 ノンスリップ加工です。	7/22
222	被覆工事建設工事 実施設計図 建具配置図 建具表 DA-38.39 AW1 の数量が下記で相違します。建具配置図を正と考えてよろしいですか。ご指示下さい。 ・建具配置図:23 か所 ・建具表:26 か所	211 の回答のとおりです。	7/22
223	被覆工事建設工事 実施設計図 建具表 DA-39 AW2.3 について、特別防火設備の記載がありますが個別防火を指すのでしょうか。ご指示下さい。	212 の回答のとおりです。	7/22
224	被覆工事建設工事 実施設計図 建具表 DA-39 AD-4 について、ガラスの記載がありますが姿図では A-6 ガラリのみとなっています。ガラスは不要と考えてよろしいですか。ご指示下さい。	214 の回答のとおりです。	7/22
225	被覆工事建設工事 実施設計図 建具表 DA-39 SD1 について、特定防火設備の記載がありますがガラス仕様がフロートガラスになっています。耐熱強化ガラス $t=6.5$ と考えてよろしいでしょうか。ご指示下さい。	213 の回答のとおりです。	7/22
226	エコ高知(佐川)7 【土木】(参考)実施 明細表 第80号他 施工P 第110号 型枠 木製型枠、鉄筋・無筋構造物の詳細をご教示ください。一般型枠との違い(単価差)をご教示ください。	190 の回答のとおりです。	7/20

227	エコ高知（佐川）7 【土木】（参考）実施 単価表 第210号 排水ポンプ運転 工事用水中ポンプの仕様（揚程10m or 15m）を明示ください。	見積参考資料等に示す項目以外の積算内容（使用機械の仕様等）については、お答えできません。	7/22
228	工事費内訳書 工事費内訳書には共同企業体の代表者の押印は必要でしょうか。ご教示ください。	不要です。	7/20
229	入札書等 入札書、工事費内訳書、復代理人を定める委任状の提出方法をご教示ください。（すべて同封するのか、別々の封筒で可等々） また、封筒に記載する内容（件名、入札日、共同企業体名等々）について指示事項がありましたらご教示ください。	復代理人が入札する場合は、委任状を入札担当者に提出し、確認を受けてから入札書を投かんしてください。 投かん時に、入札担当者に工事費内訳書を提出してください。 入札書、工事費内訳書、復代理人を定める委任状のいずれも提出にあたって、封筒に入れる必要はありません。	7/20
230	添付資料3 質疑回答No.179 浸出水処理施設の建設場所地盤は、添付資料3ではボーリングNo.8と記載がありますが、7/15の質疑回答No.179の別添参考資料ではボーリングNo.19となっています。No.8ではなく、これより地盤が悪いNo.19で見積るということでお宜しいでしょうか。	浸出水処理施設周辺は、石灰石掘削後の埋戻土等が表層に存在しております、地質条件が一様ではありません。 No.8の地層構成が平均的な条件と考えていますので、No.8のボーリング結果に基づき見積をお願いします。 なお、地質条件等に著しい相違が認められた場合には、契約書に基づいた協議を行い、設計変更の対象とするか決定します。	7/22
231	添付資料 本工事（土木工事及び被覆施設建築工事）に係る諸経費の考え方について 浸出水処理施設建設工事に係る諸経費の考え方についてご教示ください。	積算に関することはお答えできません。 必要な経費を見積りしてください。	7/26
232	浸出水処理施設発注仕様書 2ページ 第1章第3節2 副生塩の再利用について、その再利用先の確保に関して、受注者側にて検討し対応するよう考えておりますが宜しいでしょうか。	発注仕様書第1章 第3節 2. 処理方式に記載のとおり、発注者が、受注者が行う実施設計と並行して乾燥塩の引取先に係る情報収集を行い、再利用について検討します。 なお、受注者が副生塩の再利用について別途検討していたことは制限しません。	7/26